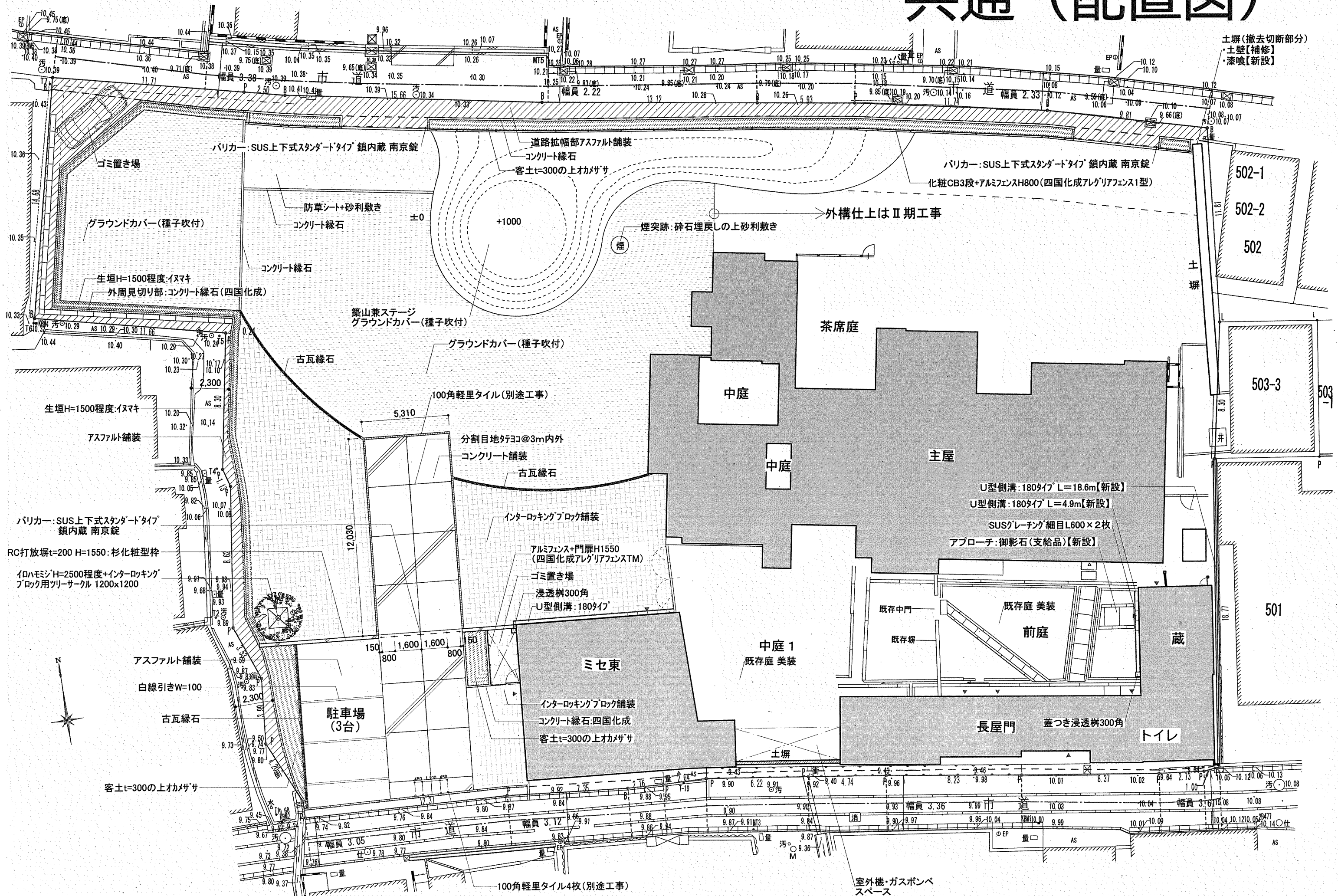


共通（配置図）



共通（仕上表）

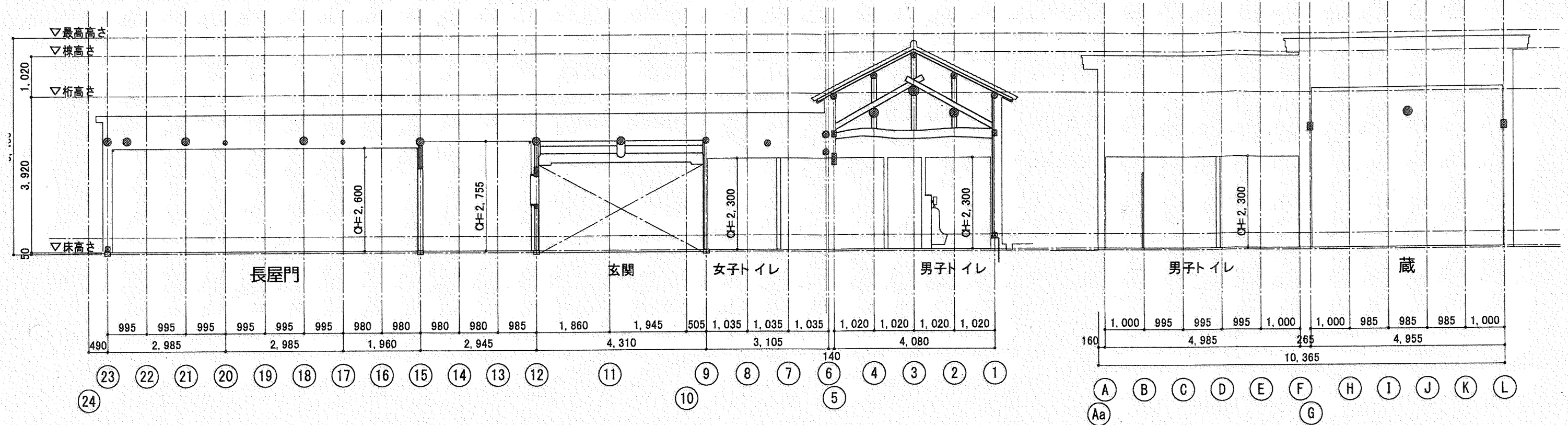
外部仕上表（長屋門・蔵棟、ミセ東棟）								
屋根	(既存)	いぶし本瓦・和瓦土葺きは全数仮撤去・打診検査を行い、状態確認を行う。葺き土は撤去処分。	外壁	(既存)	長屋門・蔵棟：既存焼杉板撤去、既存土壁補修	雨樋	(既存)	銅製：補修の上再利用 塩ビ製【撤去処分】
		打診検査の結果、良好なものはケレン清掃を行い、穴あけ加工の上再利用し、不良なものは			ミセ東棟：既存ササラ子下見板撤去、既存土壁補修			(改修)
	(改修)	監督員と相談の上、処分又は外構工事に再利用する。	(改修)	長屋門・蔵棟：焼杉板張り、一部 漆喰葺 ミセ東棟：ササラ子下見板張り、一部 漆喰葺	開口部	木製建具		
		改質727ルトーフィングの上 いぶし本瓦・和瓦 引掛け桧葺き				雨戸戸袋		既存下見板撤去の上新設（枠・ササラ子等再利用可能なものは再利用すること）
軒裏		杉化粧野地板表し、一部 漆喰葺	基礎		長屋門部分：既存布石存置、鉄筋コンクリート補強	水切り		—
					蔵部分：鉄筋コンクリートべた基礎			
					ミセ東棟：既存コンクリート基礎のまま			

内部仕上表（長屋門・蔵棟）										
階数	改修案名 (現況室名)	床		幅木	壁・腰壁		天井		廻縁	備 考
		下地	仕上	仕上	下地	仕上	下地	仕上	仕上	
1階	多目的トイレ	コンクリート直押え	リノリウム床シート t=2.5	リノリウム床シート 巻上 ソフト巾木 h=150	土壁【補修】 木造下地+耐水石膏ボード t=12.5	－ 化粧タイル(酸カルシウム板 t=6	木造野縁+耐水石膏ボード t=9.5捨貼り	岩綿吸音板 t=12	塩ビ 底目地タイル	フラットガンター多機能トイレタック、補助手摺、化粧鏡、自動水栓
	ジェンダーレストイレ	コンクリート直押え	リノリウム床シート t=2.5	リノリウム床シート 巻上 ソフト巾木 h=150	土壁【補修】 木造下地+耐水石膏ボード t=12.5	－ 化粧タイル(酸カルシウム板 t=6	木造野縁+耐水石膏ボード t=9.5捨貼り	岩綿吸音板 t=12	塩ビ 底目地タイル	衛生陶器、化粧鏡、手洗器、自動水栓、紙巻 人工大理石甲板 t=20
	男子トイレ	コンクリート直押え	リノリウム床シート t=2.5	リノリウム床シート 巻上 ソフト巾木 h=150	土壁【補修】 木造下地+耐水石膏ボード t=12.5	－ 化粧タイル(酸カルシウム板 t=6	木造野縁+耐水石膏ボード t=9.5捨貼り	岩綿吸音板 t=12	塩ビ 底目地タイル	衛生陶器、トイレブース、人工大理石甲板 t=20、化粧鏡、手洗器、 自動水栓、補助手摺、紙巻
	(米蔵1)	木造床組【撤去】	板張り【撤去】	－	土壁【存置】	板張り【撤去】	梁組表し【存置】	板張り【撤去・置き土共】	－	
	倉 庫	コンクリート直押え	防塵塗装 クリア	杉 h=120	土壁【補修】	並大津	母屋表し+木造野縁+石膏ボード t=9.5	並大津	ビクチャーレール	
	(米蔵2)	木造床組【撤去】	板張り【撤去】	－	土壁【存置】	板張り+土塗り【撤去】	母屋表し【存置】	板張り+土塗り【撤去・置き土共】	－	
	女子トイレ	コンクリート直押え	リノリウム床シート t=2.5	リノリウム床シート 巻上 ソフト巾木 h=150	土壁【補修】 木造下地+耐水石膏ボード t=12.5	－ 化粧タイル(酸カルシウム板 t=6	木造野縁+耐水石膏ボード t=9.5捨貼り	岩綿吸音板 t=12	塩ビ 底目地タイル	衛生陶器、トイレブース、人工大理石甲板 t=20、化粧鏡、手洗器、 自動水栓、補助手摺、紙巻
	(物置1)	木造床組【撤去】	板張り【撤去】	－	土壁【存置】	漆喰【撤去】	梁組表し【存置】	化粧野地板表し【劣化部取替】	－	
	玄 關	－	石敷【一部復旧】	洗い出し【現況のまま】	土壁【現況のまま】	聚楽【現況のまま】	梁組表し【現況のまま】	化粧野地板表し【現況のまま】	－	木製戸袋【新設】、ガラス目隠し壁【新設】
	(玄 關)	－	石敷【一部仮撤去】	洗い出し【存置】	土壁【存置】	聚楽【存置】	梁組表し【存置】	化粧野地板表し【劣化部取替】	－	
	店舗-1	コンクリート直押え	防塵塗装 クリア	杉 h=60	土壁【補修】 木造下地（真壁受材仕様）+荒壁ハシ	漆喰【存置】 漆喰	半丸太半縁【現況のまま】	板張り【現況のまま】	－	
	(物置2)	木造床組【撤去】	板張り【撤去】	－	土壁【存置】	漆喰【劣化部撤去】	半丸太半縁【存置】	板張り【劣化部取替】	－	
	店舗-2	コンクリート直押え	防塵塗装 クリア	杉 h=60	土壁【補修】 木造下地（真壁受材仕様）+荒壁ハシ 木造下地+耐水石膏ボード t=12.5	漆喰 漆喰 化粧タイル(酸カルシウム板 t=6 (テナント工事)	木造野縁	杉 敷目板張り	杉 36×36	厨房機器（テナント工事）、浅型グリーストラップ（テナント工事） フード（テナント工事）
	(前 室)	木造床組【撤去】	板張り【撤去】	－	土壁【存置】	漆喰【劣化部撤去】	木造野縁【撤去】	半縁天井【撤去】	杉【撤去】	
	(和室1)	木造床組【撤去】	畳【撤去】	畳寄せ【撤去】	土壁【存置】	漆喰【劣化部撤去】	木造野縁【撤去】	半縁天井【撤去】	杉【撤去】	
	(和室2)	木造床組【撤去】	畳【撤去】	畳寄せ【撤去】	土壁【存置】	漆喰【劣化部撤去】	木造野縁【撤去】	半縁天井【撤去】	杉【撤去】	

内部仕上表（ミセ東棟）										
数	改修案名 (現況室名)	床		幅木	壁 腰壁		天井		廻縁	備 考
		下地	仕上	仕上	下地	仕上	下地	仕上	仕上	
1階	客 席	コンクリート増打ち 直押え	防塵塗装 クリア	コンクリート（補修）の上 防塵塗装 クリア	土壁【補修】	漆喰【補修】 杉板張り+EP塗装	梁組表し【現況のまま】	化粧野地板表し【現況のまま】	－	
	(ミ セ)	コンクリート【存置】	塗装	コンクリート【存置】	土壁【存置】	漆喰【存置】 板張り+塗装【撤去】	梁組表し【存置】	化粧野地板表し【劣化部取替】	－	
	付 室	コンクリート増打ち 直押え	防塵塗装 クリア	コンクリート【補修】	土壁【補修】	漆喰【補修】 杉板張り+EP塗装	木造野縁+石膏ボード t=9.5	－	杉	
	(付 室)	コンクリート【存置】	塗装	コンクリート【補修】の上 防塵塗装 クリア	土壁【存置】	漆喰【存置】 板張り+塗装【撤去】	木造野縁【撤去】	半縁天井【撤去】	杉【撤去】	鏡【撤去】、電話機【撤去】、照明器具【撤去】
2階	中2階	木造床組（現況のまま）+捨て根太	捻縁甲板 t=15	捻 h=120	土壁【補修】	漆喰【補修】	梁組表し【現況のまま】	化粧野地板表し【現況のまま】	－	階段、手摺【補修】、ガラス手摺壁
	(中2階)	木造床組【存置】	板張り【存置】	－	土壁【存置】	漆喰【存置】	梁組表し【存置】	化粧野地板表し（存置）	－	階段【撤去】、手摺【存置】、手洗器【撤去】

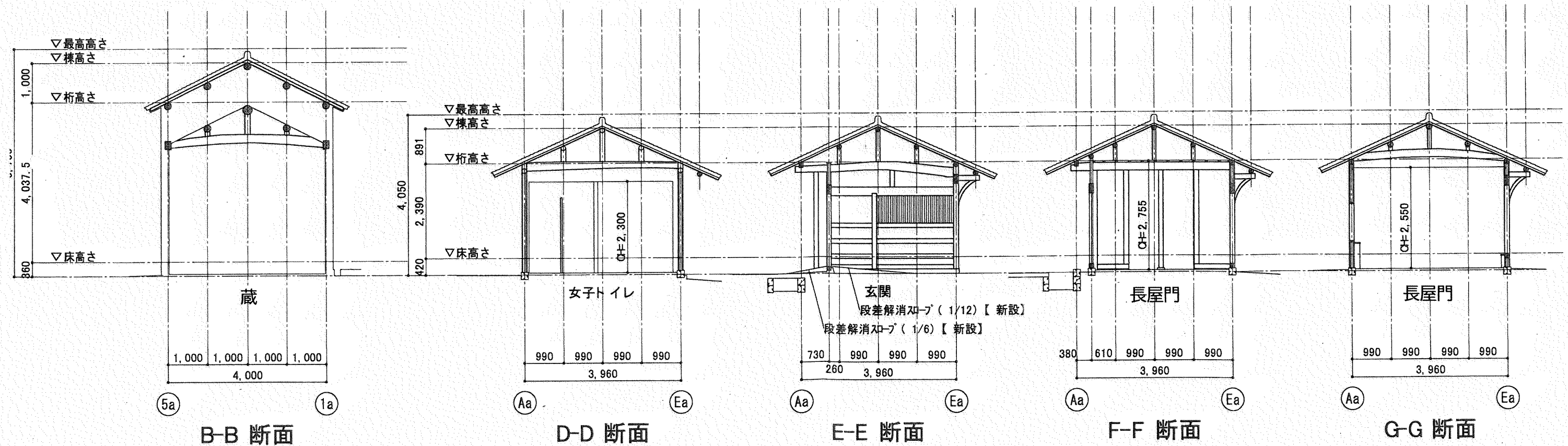
特記事項		
・木造床組は全面撤去を行い、長屋門部分は既存玉石基礎にRC底板補強を行う。	・米蔵-1、米蔵-2は揚屋を行い、鉄筋コンクリートべた基礎を新たに築造する。揚屋工事に伴う土壁撤去部分は、揚屋工事後、適切に補修を行うこと。	
・構造体の沈下・歪みを調査し、ジャッキ等を用いて出来る限り補修する。	・瓦の葺き土、土壁の処分については木舞竹等分別の上、場内処分とする。	
・既存構造体は調査し、使用上問題なければ出来る限り活用する。	・木製戸袋等撤去新設する造作物は既存の意匠を踏襲すること。	
・不足が生じた木材は、原則として国産材（古材・新材とも）を用いる。		
・石膏ボードは全て12.5mm（不燃第1027号）とする。		
・水廻りなど多湿箇所に使用する石膏ボードは不燃耐水石膏ボード12.5mm（不燃第11652号）とする。		

長屋門 (断面図)



A-A 断面

C-C 断面



B-B 断面

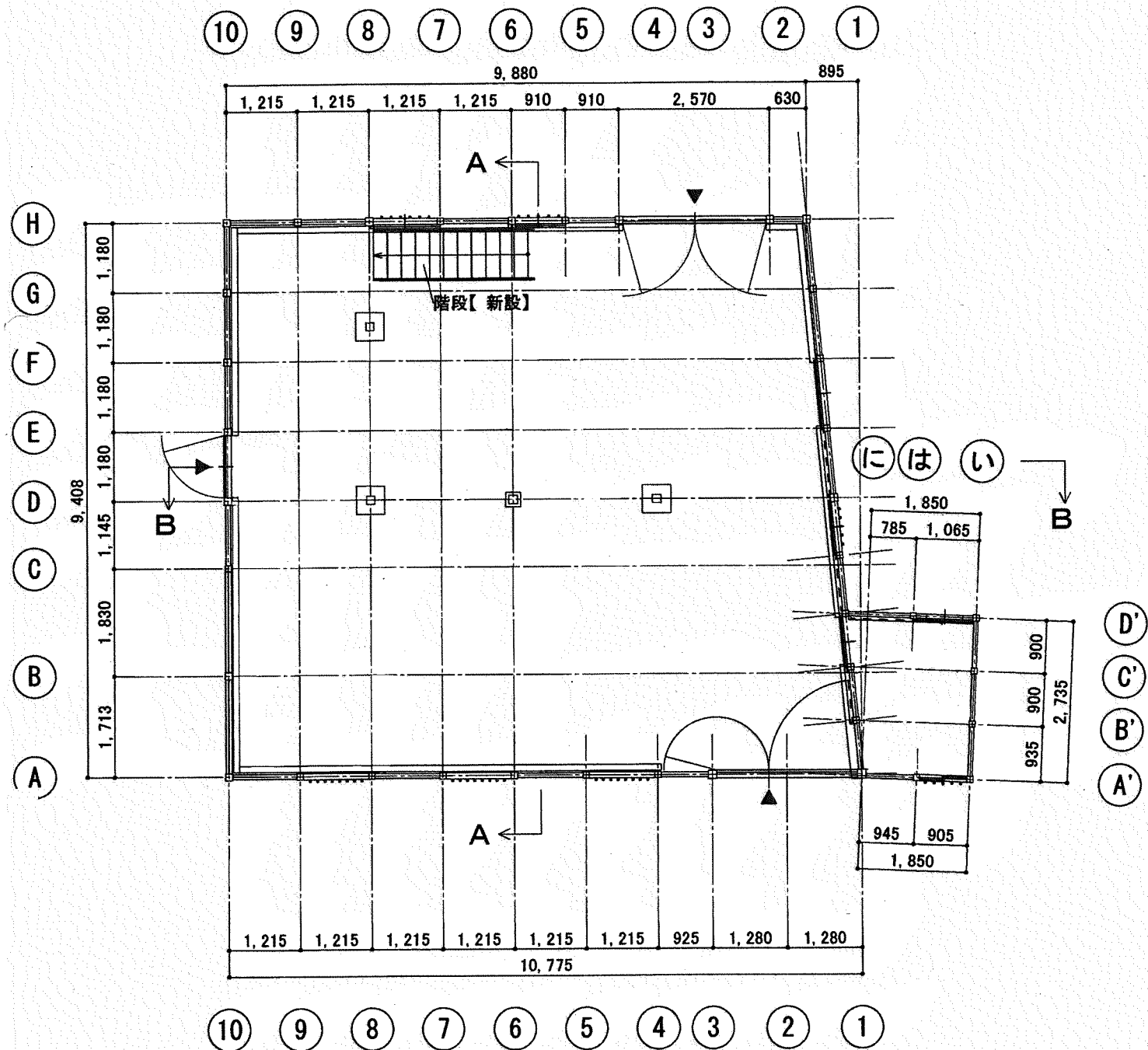
D-D 断面

E-E 断面

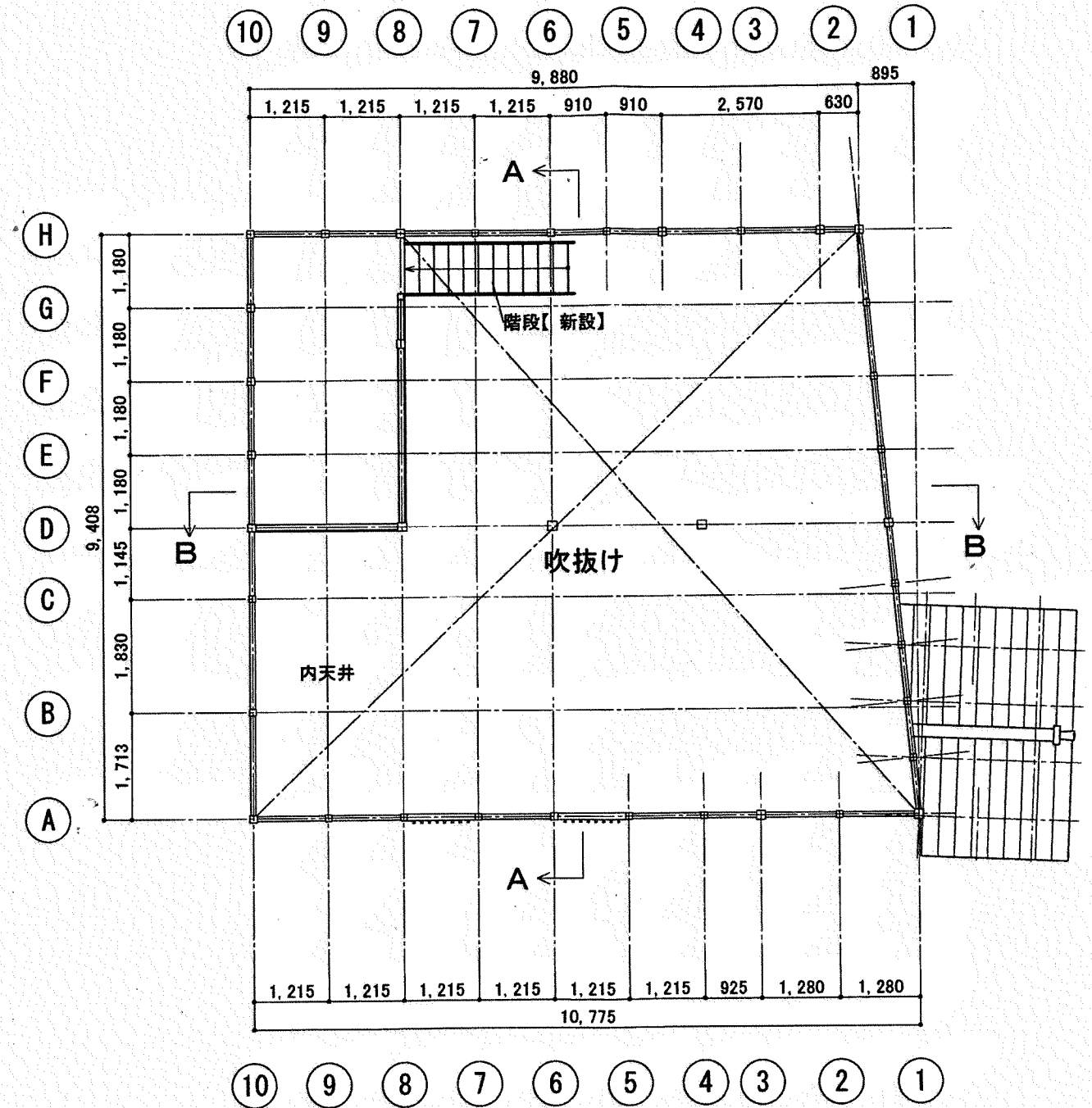
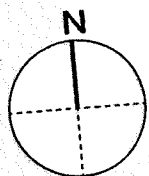
F-F 断面

G-G 断面

ミセ東(平面図)

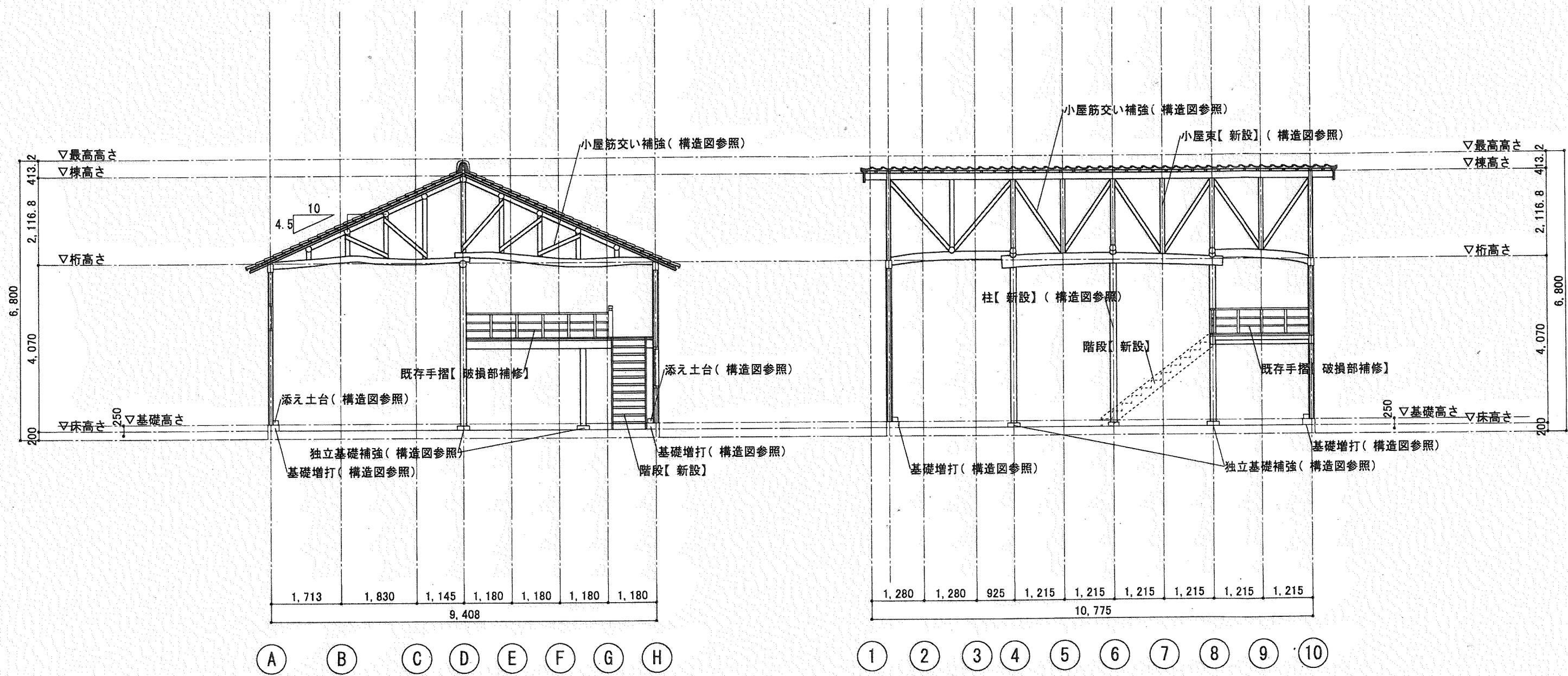


1 階



中2 階

ミセ東(断面図)



A-A 断面

B-B 断面